

「レジオネラ属菌検査指定精度管理実施機関」

レジオネラ属菌検査/水質検査・分析

●レジオネラ属菌検査

昨今の様々な試験検査においては、信頼性確保のため、精度管理を実施することが求められています。レジオネラ属菌検査においても例外でなく、精度管理は必須といえます。

この度、抗レジオネラ用空調水処理剤協議会認定の「指定精度管理実施機関」登録に伴い、弊社が発行するレジオネラ属菌検査成績書にも「指定精度管理実施機関」の証である登録マークを表示することとなりました。

登録には以下の4項目の登録要件に合致している必要があります。

- ① 直近5年間で10検体以上、かつ2年以上継続して年間1回以上PHE主催の Legionella isolation scheme に参加していること。
- ② 直近5年間のZスコア絶対値平均が1.99以内であること。
- ③ Zスコア絶対値平均が1.99を超え、あるいは検査結果が Legionella isolation scheme の基準値を連続して4回外れた場合、是正処置がおこなわれていること。
- ④ 採用している検査方法が、協議会が定めて公開している検査方法に合致していること。

機関に登録されると、印刷物などに以下の「登録マーク」が表示できます。



- ・PHE(Public Health England)はイギリスの公衆衛生局。レジオネラ属菌及び各種細菌検査の精度管理試験を実施している。
- ・「レジオネラ属菌検査指定精度管理実施機関」とは、抗レジオネラ用空調水処理剤協議会で定めた検査方法・精度管理を実施していることを、協議会で認定した検査機関です。

●水質検査・分析

冷却水系で生じる障害を未然に防止するため、「水質分析」により確認していく必要があります。

また、分析結果をみる場合、1回の分析結果だけで判断するのではなく、経時的な変化も確認し異常の有無や程度を判断することが大切です。

弊社では分析結果のみでなく、ユーザー様毎のデータ管理や現状の診断及び最適処方もご提案させていただきます。

●検査・分析から結果報告までの流れ

- ① 現状ヒアリング（現状確認、設備トラブルの早期発見、管理内容の見直し）
- ② 検査方法・分析項目の選定（一般水質検査、付着物分析、レジオネラ属菌検査、顕微鏡観察）
- ③ 結果報告・所見の作成（現状診断、トラブル原因の究明、最適処方の提案）

●検査・分析一覧

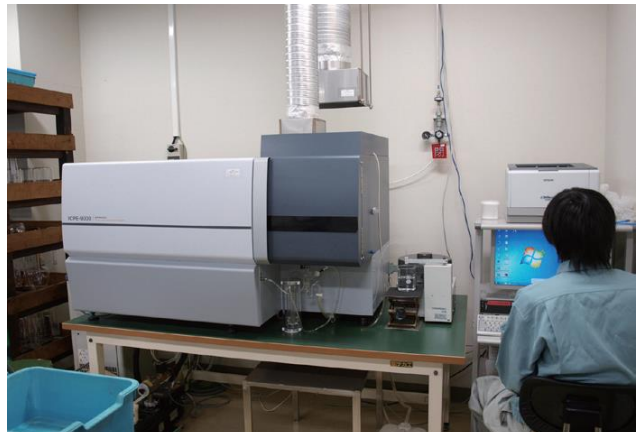
種類	項目	装置・方法
微生物検査	レジオネラ属菌検査 (PHE 精度管理試験に参加)	培養法
水質検査・分析	・一般分析10項目 濁度、pH、電気伝導率、酸消費量(pH4. 8)、 全硬度、カルシウム硬度、硫酸イオン、 塩化物イオン、イオン状シリカ、溶存鉄	濁度計、pH、電気伝導率計 連続流れ分析装置 ICP-AES、TOC 計 イオンクロマトグラフ等
	・特殊分析 TOC、Fe、Cu、Zn 等	
付着物分析	・成分分析(Ca、Mg、Fe、Cu、Zn、P) ・灼熱減量(600°C) ・酸不溶物(SiO ₂ 等) ・顕微鏡観察	ICP-AES 光学顕微鏡他
洗浄廃液	・全蒸発残留物	

●主な分析装置

【連続流れ分析装置】



【ICP-AES】



●計量証明事業登録

平成 27 年 3 月 登録番号:第 1384 号 事業区分:濃度(水又は土壌中の物質の濃度)

●加盟団体

抗レジオネラ用空調水処理剤協議会
東京都環境計量協議会 正会員

 **ダイヤアクアソリューションズ株式会社**
URL: <https://www.dia-aqua.co.jp/>

本社・東京営業所 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-6-1 菱和ビルディング 6F
TEL.(03)6633-3681 FAX.(03)6633-3683
大阪営業所 〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町 19-19 アプローズタワー 23F
(福岡営業チーム 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-11-5 アサコ博多ビル)
TEL.(06)7739-4580 FAX.(06)6485-0594

取扱店名・工事店名

■性能・仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。